



TECHNOPOLIS PLC テクノポリス社



テクノポリス社においてTANDBERGテレプレゼンスが 業界最先端のビジネスコミュニケーションを実現。

「私たちがこれまでに行ってきた
どの技術プロジェクトよりもスムーズ
に移行が進みました。TANDBERG
や彼らの導入パートナーが非常に
高水準のサービスと技術サポートを
提供してくれたのでとても満足して
います。」

Laura Krusius氏
ビジネスサービスディレクター
テクノポリス社

ビジネス上の問題点

既存の旧式ビデオ会議ソリューションのアップグレードの必要性。

解決策

フィンランド国内に複数ある各拠点に、ビデオ会議およびビジュアルコラボレーションのソリューションを導入。

結果

ビデオ会議を利用する国内および国外のユーザーの使用感の大幅な改善と、国内出張の必要性および費用の大幅な削減。

将来

Telepresence T3の全国的な導入。

20年前に設立されたテクノポリス社は、ハイテク企業へのビジネス環境の提供を専門とするフィンランドの大企業であり、法人顧客数においては欧州で最も大規模な技術センターを運営する企業の一つです。フィンランド国内の8カ所とロシアのサンクトペテルスブルクにある技術センターで構成される企業ネットワークにおいて、現在約16,000人の個人顧客と1,150の企業および団体が活動しています。

膨らむ目標

テクノポリス社は、急成長中の収益力が非常に高い安定企業として、パートナーや顧客の成長および成功を手助けすることを目指しています。この目的を達成するために極めて重要なのが、最高品質かつ最も高度なビジネス環境と設備を整えることです。

テクノポリス社にとってビデオ会議は、クライアントに高水準のサービスを提供する上で欠くことのできない役割を果たしています。したがって、テクノポリス社は、既存の旧式の技術をアップグレードし、最新のソリューションに置き換える必要があると決断しました。

「当社は、数年前からビデオ会議の分野を実質的に開拓してきました。そして、多くのクライアントから関心を寄せていただき、頻繁に利用していただくことに成功しています。この技術の確固たる支持者は、技術を採用するかどうかということよりも、最も高度なソリューションを提供するサプライヤーを判断することを重要視しています」と、テクノポリス社のビジネスサービスディレクターのLaura Krusius氏は述べます。

ソリューションの選択

総合的な入札を経て、TANDBERGが選ばれました。「競争力のある価格と非常に迅速なサービスを提供してくれるTANDBERGを選びました。将来的には、革新的なTelepresence T3ミーティングソリューションの導入も計画しています。また、この技術に関するTANDBERGの経験と専門知識を高く評価しています」と、Krusius氏は述べます。



ビデオ会議の利点

ビデオ会議を利用することで、同僚、パートナーおよび顧客が、地理上の境界線を越えて互いにつながるができるため、時間と費用のかかる出張の必要性を減らすことができます。組織は従業員のワークライフバランスを改善しながら、意思決定の迅速化、協力体制の強化、知識の共有、生産性の向上を実現できます。

「当社の推定では、出張を必要としないビデオ会議などの方法で会議を行うことで、会議出席のための経費が40%削減できます。」

Laura Krusius氏
ビジネスサービスディレクター
テクノポリス社

TANDBERGのソリューションがお客様のビジネスプロセスをどのようにサポートできるか、ぜひお問い合わせください。

日本タンバーク株式会社
〒106-0041
東京都港区麻布台1-11-9
ダヴィンチ神谷町11F
E-mail: info@tandbergjapan.com
http://www.tandbergjapan.com

記載されているすべてのTANDBERG製品名およびサービス名は、TANDBERGのノルウェー・米国およびその他の国における商標または登録商標です。
その他すべての商標は、個々の商標権者に帰属します。

本カタログはリサイクルペーパーを使用しています。

Tec-CS-0905-01

TANDBERGの製品が競合他社の製品やサービスとの相互運用性を持っているということも決定要因の一つでした。「当社のクライアントは世界的な活動を行います。したがって、他のネットワーク、技術およびベンダーソリューションと統合できる、標準化されたソリューションを選択する必要があります。TANDBERGはこの機能も提供しているので非常に満足しています」と、Krusius氏は述べます。

そして、TANDBERG認定の再販業者によって、2画面内蔵のProfile 8000 MXPを備えたビデオ会議室（参加者数20名に対応）が国内8カ所に無事導入されました。また、テクノポリス社は、最高品質の音声および高解像度映像を組み合わせた対面ミーティングをクライアントがライブで行えるように、Telepresence T3を2カ所に購入しました。

業界最先端のサービス

Technopolisセンター内にある企業は、現在、改善された新たなビデオ会議設備を使用してバーチャルなミーティングを行うことができます。この設備の利用により、出張の減少によるコスト削減（不況時には非常に有利）と、従業員の生産性の向上が可能になります。従業員がそれぞれの時間の使い方を柔軟にコントロールできるので、個人のワークライフバランスが改善されたという報告もあります。

さらに、ビデオ会議は移動の必要性を減らすため、CO₂排出量削減という観点から環境保護につながります。「環境保護に関して責任ある態度をとることは、当社の顧客にとって重要な要件になりつつあります。TANDBERGの技術は、有効性を損なうことなく簡単、迅速かつ環境に配慮してコミュニケーションをとる方法を企業に提供しています」と、Krusius氏は述べます。

国外の顧客がTANDBERGの技術をすべて利用できるという点も重要です。テクノポリス社にとって、それは世界初であるということの意味します。テクノポリス社が、このようにテレプレゼンスをリリースするフィンランドで唯一の企業であり、北欧でも初めての企業だからです。

「顧客に最高水準のサービスを提供することは、当社にとって非常に重要なことです。業界最先端のProfile 8000 MXPシステムを利用することでそれが可能になります。また、Telepresence T3を完全にロールアウトしたら、当社のポートフォリオをより洗練された高度なビデオ会議を必要とする顧客にまで範囲を広げて展開することができます」と、Krusius氏は述べます。

今後の展望

現在のところ、技術の利用状況は、テクノポリス社のスタッフの間でも非常に高く、前途有望です。「以前は、音声と動きの分離が目立っていたため、国内でのビデオ会議設備の利用はわずかしかなかった。しかし、今回の技術強化については圧倒的な反響があり、現在では国内ユーザーが50を超えています」と、Krusius氏は述べます。